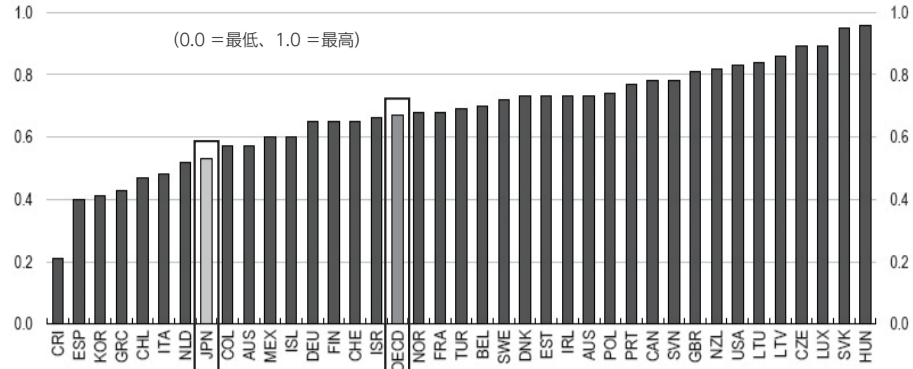


OECD対日経済審査報告 2024



高学歴外国人に提供される「機会の質」

(出典: OECD 移住統計データベース)

経済協力開発機構(以下、OECD)は1月11日、日本経済の評価や提言をまとめた「対日経済審査報告2024」を発表した。同審査は、OECD加盟各国ごとに隔年で実施され、「国の健康診断」のような性質を持つとされている。同報告は、日本の経済分野を中心に、関連する労働政策や環境政策についても多角的な評価や政策提言を行っている。今回の提言の中で、労働分野においては、

中高年層の労働力不足を補うため、外国人材の積極的な受け入れの重要性も指摘している。OECD統計によると、高学歴の外国人に提供される「機会の質」については、日本はOECD平均を上回っている(上図)。そのため、外国人に対する差別を防止し、住宅や教育へのアクセスを改善し、長期間の日本滞

在を可能としたり、当該外国人の配偶者等が日本で柔軟に働けるような包括的な戦略を策定する必要がありとされている。一方、OECDの別の統計では、日本の若者の失業率はOECD平均を大きく下回っている。少子化による若手の人材不足だけでなく、「社員として採用して育てる」という日本企業のメンバースhip採用文化の影響もあるとみられる。

2024年1月21日(日)、東京国際交流館プラザ平成(東京都江東区青海)でオール・トゥギャザー・フェスティバル2024が開催された。同イベントには、日本人も外国人も、参加者が楽しみながら他国の文化や習慣に触れ、外国人との共生社会について知る機会として、入管庁が主催し開催された。

当日は、日本人・外国人合わせて約2500名が来場し、講演やトークセッション、舞台での音楽やダンスパフォーマンス、世界フードコーナーや体験ワークショップ等で楽しむ姿が見られた。出展ブースでは約30の機関・団体が参加し、各機関・団体の活動紹介や、外国人に役立つ情報やアプリの紹介をした。

入管庁外国人施策推進室室長の平林毅氏は、今回のイベントについて「令和6年から、毎年1月を『ライフ・イン・ハーモニイ』と推進月間」と話した。同イベントは、今後も毎年開催される予定で、外国人との共生社会を目指す機運醸成の役割が期待される。

経営とITを学び情報技術修士を取得! kcg.edu

応用情報技術研究科 ウェブビジネス技術専攻 修学年限: 2年

【専門分野】
 ◇人工知能 ◇データサイエンス ◇ウェブシステム開発 ◇ネットワーク管理
 ◇グローバル・アントレプレナーシップ ◇ERP ◇ITマンガ・アニメ ◇観光IT

【産業界科目】
 ◇金融 ◇農業 ◇海洋 ◇医療・健康 ◇コンテンツマーケティング ◇教育 ◇ゲーム

目指す職種
 CIO (最高情報統括責任者) / システム統合コンサルタント / プロジェクトマネージャー など

【お問い合わせ・資料請求】
 留学生入学事務局
 TEL: 075-681-6334
 E-mail: admissions@kcg.edu
 URL: https://www.kcg.edu/

入学定員を880名に増員しました
 日本初のIT専門職大学院 留学生の受け入れ万全

京都情報大学院大学

第4回帰国留学生総会 国を超えた活動広がる

3月5日から6日、外務省において第4回帰国留学生総会が開催された。同総会は、国の枠を超えた元日本留学生のネットワークの構築や各活動の発展につなげることを目的として開催されている。

4回目となる今回の総会には、対面で25カ国からの帰国留学生が参加し、オンラインでも世界各地から多数が参加し、各地の帰国留学生の組織化や連携を今後支援していききたいと述べた。



記念レセプションでの柘植芳文外務副大臣と帰国留学生

同総会に出席した柘植芳文外務副大臣は、帰国留学生達が帰国後も日本との架け橋として、両国の関係発展に貢献していることに謝意を述べた。また、「外交を支えているのは人の往来のネットワークであり、このネットワークを大切に、

中米地域や南米地域の帰国留学生総会がオンラインで開催されたことを受け、2月に第2回となる「帰国留学生総会」が、国の枠を超えた活動が行われている。また、オーストラリアを中心とする大洋州でも、2023年9月に第1回となる大洋州の帰国留学生交流会が開催された。今回の総会に参加した帰国留学生からは、日本への要望として、各国の帰国留学生会へのサポートに加え、国の枠を超えた地域での活動を引き続きサポートしてほしいとの意見があがった。今後の外国人留学生受入に向け、世界各地の帰国留学生会による日本留学広報や各地域で元日本留学生のネットワーク強化が更に進むことが期待される。

オール・トゥギャザー・フェスティバル 開催



メインステージでのトークセッション

定めた外国人との共生社会の実現に向け、意識の醸成と理解の促進を図るため、様々な取り組みを行うこととした。このフェスティバルは、推進月間となるイベントであり、フェスティバルを通じて多くの方々に共生社会を身近に感じて

京都でIT、デザイン、自動車を学ぼう! kcg.edu

留学生のためのコース

- ◆母国や日本での就職を目指す!
国際ビジネスITコース ~情報処理科 全日制2年
国際自動車制御コース ~応用情報学科 全日制3年
- ◆京都情報大学院大学(修士課程)への進学を目指す!(編入可)
国際情報コース 国際アート・デザインコース 国際観光情報コース
~いずれもコンピュータ工学科 全日制3年
- ◆高度専門士号を取得し京都情報大学院大学への進学を目指す!(編入可)
国際情報科学コース 国際芸術情報コース 国際経営情報コース
~いずれも情報工学科 全日制4年
- ◆通信制を設置!いつでも、どこからでも日本の最新ITを学ぶ
国際応用情報学科(4年課程) ※留学ビザの取得はできません

日本最初のコンピュータ教育機関 創立60年以上の伝統と実績 たくさんの留学生が学んでいます

京都コンピュータ学院

【お問い合わせ・資料請求】
 留学生入学事務局 TEL: 075-681-6334
 〒601-8407 京都市南区西九条寺ノ前町10-5 URL: https://www.kcg.ac.jp/ E-mail: admissions@kcg.edu